

インフラ管理支援ドローン



村本建設 × MURAMOTO DRONE TERRACE

背景と目的

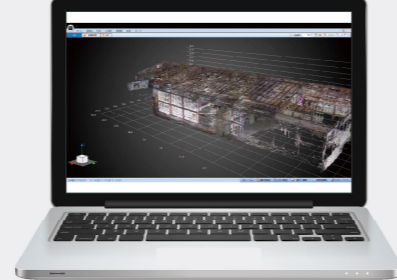
立入困難箇所に進出し映像や各種データを取得する役割を担うドローンは、狭隘空間でもその能力を発揮します。遠隔操作型ドローン（RPAS：Remotely Piloted Aerial System）は点検者の思いのままに狭隘空間を飛行し、機載カメラによって、これまで目視困難だった空間を可視化することが可能になります。

狭隘部点検ドローンシステム「IBIS」

狭隘部飛行用に設計された小型ドローンを用いて狭隘空間を飛行。得られた映像データにより内部環境を把握し、必要に応じて「点群」「オルソ画像」を生成できます。

動画データを送信

点群、オルソ画像を自動生成



LW140H

映像データの撮影を担うドローンの寸法は、194×198×58mm。空力特性と保護性能を考慮して設計された機体は、狭隘空間でも安定した飛行により、確実なデータ収集が可能です。



オプション機材として、上向きカメラを追加。これまで全方しか見ることが出来なかったIBIS 2で真上も撮影することが可能になりました。

VRカメラ搭載小型RPAS



全天球を撮影可能なVRカメラをドローンに搭載。撮影した360°動画データを各部署で共有すれば、データ収集のためのドローン飛行を1回で済ませることが可能です。



インフラ・構造物点検での活用

高解像度動画を用いたスクリーニング、損傷箇所及び過年度からの経過観察箇所の目視支援技術として、空撮用ドローンが使用できます。

■ 橋梁



※ ボックスカルバートの橋梁では、狭隘部点検ドローンを用いることで、内部状況の確認が可能です。

■ 進入困難箇所



■ 高所



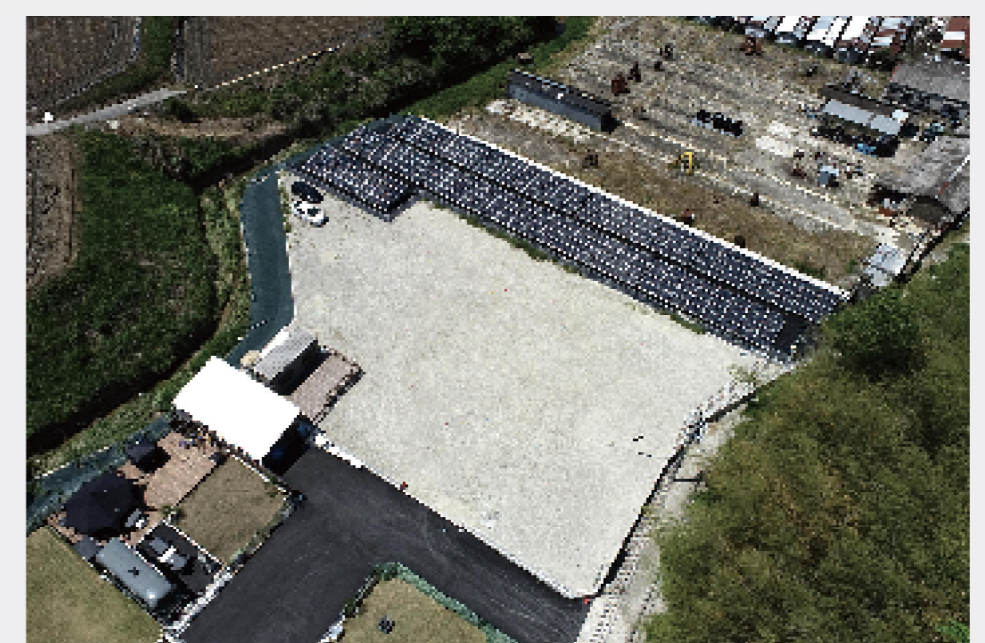
技能教育 & 導入・運用支援

航空法規や天候の影響を受けない屋内飛行場（ドローンテラス）と、より実践的なトレーニングを行える屋外飛行場（南大阪ドローンフィールド）をそれぞれ完備。用法用途に合わせた技能教育の開講、導入・運用支援を行っております。

なお、MURAMOTO DRONE TERRACE は国家資格講習を行う国土交通省登録講習機関です。



MURAMOTO DRONE TERRACE（堺市北区）



南大阪ドローンフィールド（富田林市）

各種お問い合わせ



MURAMOTO DRONE TERRACE

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 1206-4
TEL：072-275-6235 E-Mail：info@drone-terrace.jp
HP-URL：https://drone-terrace.jp

